

事業実施計画書

(国産粗飼料流通体制定着化)

1 事業実施主体の概要

事業実施主体名	
所在地	
代表者	

2 事業の目的 (変更理由)

--

3 事業実施方針

--

(注) 事業実施に当たっての基本的な方針、業務推進体制等を記載すること。

	具体的な実施計画
令和 4 年度	
令和 5 年度	
令和〇年度	

4 総括表

区分	事業費	負担区分		備考
		国庫補助金	事業実施主体	
国産粗飼料流通体制定着化 事業推進費	円	円	円	

(注) 区分欄は、交付等要綱別表 2 の区分ごとに、実施する取組の内容を具体的に記載すること。

5 事業の内容

50～100km

採択件数 (件)	輸送総重量 (t)	合計補助金額 (円)

100～500km

採択件数 (件)	輸送総重量 (t)	合計補助金額 (円)

500km 以上

採択件数 (件)	輸送総重量 (t)	合計補助金額 (円)

6 事業費の積算

区 分	内 訳			負担区分		備 考
	事業量	単価 (円)	事業費 (千円)	国庫補助金 (千円)	事業実施主体 (千円)	
1 国産粗飼料流通 体制定着化						
2 事務推進費						
合 計						

注：事務推進費については、必要な経費欄がない場合は、各者で追加して差し支えない。

7 事業完了年月日

令和 年 月 日

8 成果目標

成果目標は、目標年度を設定し、事業に参加する畜産農家における購入粗飼料のうち国産粗飼料の割合を事業実施前年度を基準として何%増加させることができるか（増加率）を記載すること。

なお、増加率3%以上を設定し、計算式は以下の（参考）の表を使用すること。

目標年度	目標値
年	%

(参考)

成果目標の計算式（畜産農家の購入量）		
畜産農家の国産粗飼料の 購入量（R3年度分）	畜産農家の令和〇年度* の国産粗飼料の購入量	畜産農家の令和〇年度* の粗飼料の購入総量（輸 入＋国産）
① (t)	② (t)	③ (t)
R3年度から増えた購入 国産粗飼料の量 (②－①)	成果目標値（国産粗飼料の購入割合の増加率） (④ / ③ × 100)	
④ (t)	(%)	

※令和〇年度は、同一の年度を記載すること。また、成果目標の増加率は、年度ごとに計算を行うこと。

9 添付書類

(1) 事業実施主体規程、会計規程、構成員名簿

(2) 事業実施者に係る輸送経路、輸送総重量等を記載した一覧

(3) 事業実施主体収支計画及び推進体制

(4) 実績報告においては、別紙2－4様式第3号の別添

(5) その他の畜産局長が必要と認める資料

(注) 畜産局長が別に定める公募要領による応募申請書の提出時に添付した書類に変更がないものについては、添付書類を省略することができる。

